2020年度「第13回 東海大学 学校保健体育授業研修会」開催要項

兼 東海大学付属中等部･高等学校保健体育科主任対象教授力向上研修会、かながわ保健体育･スポーツ学習会

新型コロナウィルス感染症拡大は、私たちの生活に強く影響し「予定通り」がいかに幸せであったのか考えさせられます。2020年に開催予定であった、オリンピック、パラリンピックが今年、開催されることを願うばかりです。2013年の決定から8年が過ぎ、アジアで初めての2度目の同一都市での開催となります。

「スポーツには世界と未来を変える力がある」と示された大会ビジョンには、「多様性と調和（Unity in Diversity）」が示され、一人一人が互いを認め合う共生社会を育む契機となることが示されています。

学校教育にもオリンピック・パラリンピックは影響を与えており、その一つとして、パラスポーツの普及や体験といった活動が、学校では多く実践され、障害の有無にかかわらず、スポーツはみんなのものであり、意義ある活動や文化であるという理解が広がりつつあります。

2019年度までに、学習指導要領は各学校種で改訂され、特別支援学校の学習指導要領もこれまでとは異なる視点が示されました。特に今回の改訂では、体育と特別支援の改訂を進める作業部会の中では、相互に隣接する課題について話し合われ、特別支援学校学習指導要領解説にも「保健体育の見方・考え方」が、学校種を超え同じ「見方・考え方」が学習指導要領に示されました。

現在、「インクルーシブ教育システムの構築」が課題となる中で、障害の有無にかかわらず、多様性を踏まえた保健体育はどうあるべきなでしょうか。本研修会では、基調講演や実践報告、グループ討論を開催し、その一端に迫りたいと考えています。まず、日本福祉大学の藤田紀昭教授の基調講演では、「これからの学校における保健体育とアダプテッド・スポーツ」について理解を深めたいと思います。藤田先生は、今回の学習指導要領改訂に至る会議において有識者としてもご活躍であり、アダプテッド・スポーツ研究領域の第一人者です。さらに、東海大学の吉岡尚美教授、また内田匡輔教授から「アダプテッド・スポーツの考え方に基づく指導」の実践報告を伺い、具体的な指導のあり方についてお話をいただく予定です。講演や報告を通して、研修を深めると同時に、参加者との活発な意見交換を行いたいと考えています。年度末のお忙しい時期とは思いますが、ぜひご参加ください。

なお、本研究会については、新型コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、初めてではありますが、オンライン（zoom）での開催と致します。

1 主　催　東海大学体育学部 学校保健体育授業研究会

2 共　催　かながわ保健体育･スポーツ学習会

3 後　援　神奈川県教育委員会　神奈川県体育協会

4 日　時　2021年 3月14日（日）13時～16時（受付・接続開始 12時30分～）

5 対　象　公立及び私立小･中･高等学校教員　特別支援学校教員　学校体育に関わる地域指導者　等

6 内容等　**【下記内容は全てzoomを用いたwebオンライン形式での実施となります】**

時間	内容及び講師
13:00～13:20	開講式　学校保健体育授業研究会 会長　東海大学体育学部学部長 教授　積山　和明 趣旨説明及び講師紹介　東海大学体育学部体育学科　教授　内田　匡輔
13:30～14:30	基調講演　「これからの学校における保健体育とアダプテッド・スポーツ」 日本福祉大学スポーツ科学部　学部長　藤田紀昭　教授
14:40～15:20	実践報告　「アダプテッド・スポーツの考え方に基づく指導」 東海大学体育学部生涯スポーツ学科 教授　吉岡尚美・体育学科　教授　内田匡輔
15:30～15:50	グループ協議・意見交換・質疑応答　コーディネーター　内田匡輔
15:45～16:00	閉講式

7 参加費用　**無料**

8 申込方法　別紙参加申込書に必要事項を記入の上、**3月3日(水)**までに、E-mailまたは下記URLまたはQRコードからFormにて、個人または学校（団体）単位でお申し込みください。

＜申込・問い合わせ先＞ 〒259-1292 平塚市北金目4-1-1 東海大学体育学部体育学科
内田匡輔 研究室 電話：0463(58)1211（内3578） E-mail：k-uchida@tsc.u-tokai.ac.jp
URL:https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=bwmDgs680ESPV0V6qE0aIjKVrkYlyRFHjipRnWJJCJZURFZHVDVYVUFBS1pNR0tLWERSVVFJSTgxTy4u&qrcode=true